

## 一般社団法人コミュニティシネマセンター

### 2019年度事業計画

#### 1. 受託事業

##### [1] 「映像アートマネージャー育成のためのワークショップシリーズ 2019」

(文化庁 2019年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業)

継続的に実施している人材育成事業。シンポジウム(全国コミュニティシネマ会議)、上映者のためのワークショップ、Fシネマ・プロジェクト、アートマネジメント・ワークショップ・イン東北 という4つのプログラムを柱とする。

今年度も、上映を取り巻く状況の変化や動向に関する情報を提供・共有するためのシンポジウムやワークショップの開催、地域の上映者を育成するためのより具体的な様々なワークショップや講座等の事業を通して、地域の上映活動を担う人材を育成し、ネットワークの構築を進める。

##### (1) 全国コミュニティシネマ会議の開催

開催日程:2019年9月6日(金)、7日(土)

会場:SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ(埼玉県川口市)

2019年度は、「独自の映像文化、新しい映像関連産業の創出・定着のための推進拠点」として埼玉県川口市に設立されたSKIPシティで開催。国際Dシネマ映画祭をはじめ、新しい作り手の発掘・紹介を積極的に行ってきた上映者によるプレゼンテーションとディスカッション、また、韓国からゲストを交え、韓国と日本のコミュニティシネマの交流を考えるプログラム、より具体的に上映のあり方を学ぶことができる分科会(ワークショップ)を併せて実施する。(別紙資料参照)

##### (2) ディスカッション&ワークショップ

###### ① 海外のコミュニティシネマとの交流を考える「日韓のコミュニティシネマの交流が始まる！」

開催日程:2019年9月5日(木) / 実施会場:映画美学校(東京・渋谷)

日本と韓国、それぞれの国で開催される映画祭では、互いの国の映画が多数上映され、映画人の交流も行われている。しかし、それぞれの国の映画を上映する映画館やシネマテーク、自主上映者等の交流はほとんど行われてこなかった。このワークショップでは、6月に仁川で行われたイベント「仁川から横浜までー。ジャック&ベティとミリム劇場」のレポートを聞き、今後の交流の可能性について、コミュニティシネマ会議のゲストとして来日する3つのミニシアター(アートハウスモモ・ソウル、アートナイン・ソウル、ミリム劇場・仁川)の人々とディスカッションする。

###### ② やっぱり、ここで映画をみたいー映画館をつくる/映画館を再生する(全国コミュニティシネマ会議分科会)

開催日程:2019年9月7日(土) / 実施会場:SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ(埼玉県川口市)

1990年代初頭には、全国に1500館以上あった映画館が、2018年には580館ほどに減り、全国各地に「映画館のない町」ができた。それでも「やっぱり、この町で映画をみたい、みせたい」と、閉館した映画館を新たな映画館としてリノベーションして再開、あるいは、コミュニティのためのごく小規模な新しい上映の場を作る人たちが増えている。様々な事例を聞き、課題や可能性を話し合う。

登壇者:高田世界館、川越スカラ座、ミリム劇場(仁川)、横浜シネマジャック&ベティ等々

##### (3) Fシネマ・プロジェクトの推進

① Fシネマの情報ポータルサイト「Fシネマップ」<http://fcinemap.com/>の運営

**② フィルム映写ワークショップ**

フィルムに触れる機会が減り続けている上映者・映写技師の育成のためのワークショップ。  
 今年は、仙台市で、主に未経験者・映写初級者のためのクラスを開講し、上映会を開催する。  
 実施期間:2019年冬を予定(ワークショップ)。 実施地域:せんだいメディアテーク(仙台市)

**③ 「こどもと映画」プログラム・ネットワーク +**

**ディスカッション「子どもと映画プログラム～若年層の観客を開拓する」**(全国コミュニティシネマ会議分科会)

「こども映画館」第1弾として全国に巡回した「スクリーンで見る日本アニメーション！」は好評で、H30年度の開催会場は10会場を越えた。「こども映画館」をさらに充実したものとするため、上映者のネットワークをつくり、情報交換や実施会場の見学、メーリングリスト内での上映作品リストづくり、新たなプログラムづくり等を行う。

また、全国コミュニティシネマ会議の分科会として「子どもと映画プログラム～若年層の観客を開拓する」を実施。小さい頃からシネマテークやミニシアターで、多様な映画に触れる機会をつくるための、最も重要な観客育成プログラム「こどもと映画プログラム」について話し合う。

実施期間:通年。

ミーティング:隔月で開催。 実施地域:東京・神奈川を予定(ミーティング)。

ディスカッション:9月7日(土) 実施会場:SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ(埼玉県川口市)

**④ フィルム上映会**

全国コミュニティシネマ会議の開催記念上映会として「映画ミーツ浪曲」プレミア上映会を開催。

活弁付上映『出来ごころ』(1933/監督:小津安二郎) 活動弁士:坂本頼光 曲師:沢村美舟

浪曲実演「紺屋高尾」浪曲師:玉川太福 曲師:沢村美舟

浪曲師 玉川太福と活動弁士 坂本頼光+映画監督 周防正行(『カツベン!』)によるトーク

実施日程:2019年9月7日 実施地域:SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ(埼玉県川口市)

**⑤ その他の上映会**

前記の「こどもと映画」プログラム・ネットワーク参加団体等と共催でフィルムによる上映会を開催する。

**(4)アートマネジメントワークショップ イン 東北**

東日本大震災の被災地、映画館がなくなってしまった東北の太平洋沿岸地域で、映画上映の場をつくり、映画文化の拠点づくりを支援するための事業。震災から9年がたち、被災地では文化施設の再建が進みつつある。今回は、陸前高田、宮古等で、上映会の企画・開催を通して上映者の育成を進めるとともに、東北の上映者同士の交流や情報交換の機会をつくる。また、岩手県・太平洋沿岸部の「映画館の記録」づくりも併せて行う。(聞き取り調査、報告書の作成等)

Fシネマ・プロジェクトとの連携も検討する。(フィルム上映会の実施)

実施期間:2019年7月～2020年3月(企画立案～実施)

実施地域(予定): 岩手(釜石、陸前高田)、宮城(石巻、気仙沼)等の上映者を対象に実施

**[2] 「映画上映活動年鑑 2019」の作成**

(文化庁2019年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業)

「興行」(及び配給)の動向に関する既存のデータや情報を活用しながら、これに、映画祭や公共上映等の新しい調査データを加え、より幅広い視点から映画の[上映]をとらえ、現在の映画上映の状況を分析する。フィルムアーカイブやシネマテーク、150以上ある映画祭、公共ホールを使って行われる移動上映や、近年、各地で生まれつつあるコミュニティスペースやカフェ等での上映活動など、新しい動向にも着目し、「文化事業」という視点から上映の状況を提示し、分析することにより、国あるいは地方自治体レベルにおける、文化事業としての上映活動の振興を考えるための基礎資料を提供する。

**I 映画館での上映**

(1)全国興行概要 (2)都道府県別データ (3)公開本数 (4)諸外国との比較

**II 公共上映**

(1)映画祭 (2)映画収集保存・上映館 映画収集保存・上映館(アーカイブ、シネマテーク)リスト  
(3)映画上映を行う公共ホール (4)地域の主要な自主上映団体

**III 特別調査** 以下のテーマを予定。

新しいコミュニティの上映の場(準ミニシアター)の展開+自主上映活動の現状

**IV 世界の映画上映事情 現地調査**

論考:ヨーロッパにおけるインディペンデント映画館・シネマテークの動向(ポルトガルを予定)

韓国のコミュニティシネマ インタビュー(コミュニティシネマ会議採録と合わせて)

**V 資料**

地方別上映施設地図

都道府県別上映施設一覧

上映に関する用語集

## 2. 自主事業

### [1] Fシネマ・プロジェクト/シネマテーク・プロジェクト関連企画

#### (1) こども映画館

##### ① 「スクリーンでみる日本アニメーション！」(国立映画アーカイブ共同事業)の巡回

「こども映画館」の第1弾として、2018年度、国立映画アーカイブの協力を得て、「スクリーンで見る日本アニメーション！」を巡回した。映画をみて、日本のアニメーション映画の歴史や、様々なアニメーションの技法に触れ、アニメーション史を彩るつくり手たちを知り、アニメーションを体験することができる、子どもたちにも、大人にも楽しんでもらえるプログラムは、非常に好評を博している。このプログラムを、2019年度も継続して巡回する。

##### ② 「こどもと映画」プログラム・ネットワークの構築～「こども映画館」プログラムの追加

「こども映画館」をさらに充実したものとするため、上映者のネットワークをつくり、情報交換や実施会場の見学、メーリングリスト内での上映作品リストづくり、新たなプログラムづくりを行う。

→→ワークショップとの連動

##### ネットワーク参加・上映会開催団体

鎌倉市川喜多映画記念館、川崎市市民ミュージアム、川崎市アートセンター、松本シネマセレクト、高崎映画祭、シネマ尾道等。

##### ③ 「こども映画館」ウェブサイト <http://kodomoeigakan.jp/> の更新・運営

#### (2)フレデリック・ワイズマン特集の巡回

コミュニティシネマセンターでは、1998年に「フレデリック・ワイズマン映画祭」を開催して以来、少しずつ上映できる作品を追加し、36作品に上るワイズマン・コレクションを保有している。2019年春には『大学－At Berkeley』を日本初公開することができた。今年度はこれらの作品を全国に巡回する。巡回予定会場：名古屋シネマテーク、広島市映像文化ライブラリー、大阪シネ・ヌーヴォ、京都みなみ会館、出町座、元町映画館他予定。

#### (3) Fシネマ・ツアー「浪曲でたどる日本映画の再発見」全国巡回への協力など。

### [2] 映画の巡回/特集上映会の開催

#### (1) 「ジョージア映画祭」

2018年秋、岩波ホール創立50周年記念特別企画として開催され、大きな話題をよんだ「ジョージア [グルジア] 映画祭・コーカサスの風」で上映された作品を全国に巡回する。

巡回作品

1.私のお祖母さん 1929/67分/白黒/サイレント コンスタンティネ・ミカベリゼ監督

2.スヴァネティの塩 1930/44分/白黒/サイレント

ミヘイル・カラトジシュヴィリ監督(「鶴は翔んでゆく(戦争と貞操)」(1957))

3.ケトとコテ 1948/90分/白黒/

ヴァフタンク・タブリアシュヴィリ+シャルヴァ・ゲデヴァニシュヴィリ監督

4.大いなる緑の谷 1967/85分/白黒/ メラブ・ココチャシュヴィリ監督

5.少女デウナ 1985/64分/カラー/DCP ダヴィト・シャネリゼ監督

6.少年スサ 2010/79分/カラー/ ルスダン・ビルヴェリ監督

7.微笑んで 2012/91分/カラー/ ルスダン・チコニア監督

8.ブラインド・デート 2013/95分/カラー/ レヴァン・コグアシュヴィリ監督

9.他人の家 2016/103分/カラー/ルスダン・グルルジゼ監督

短篇・中篇

**映像** 2010/11分 ギオルギ・ムレヴリシュヴィリ監督 **西暦2015年** 2015/10分 ハトゥナ・フンダゼ監督  
**メイダン 世界のへそ** 2004/52分 ダヴィト・ジャネリゼ監督 **ダンサー** 2014/35分 サロメヤ・パウエル監督

**巡回予定会場**：横浜シネマリン（7月）、広島市映像文化ライブラリー（9月）、鎌倉市川喜多映画記念館（9月）、大阪シネ・ヌーヴォ、名古屋シネマテーク、シネマヴェーラ、川崎市市民ミュージアム、高崎映画祭 他。

## (2) 新企画の準備

昨年度、アンスティチュフランセ東京との共催で全国に巡回した「カイエ・デュ・シネマが選ぶフランス映画の現在」に続き、2020年度にフランス映画の特集上映を巡回するための準備作業を行う。

－新作プログラム「映画/批評月間」より

－監督特集

## (3) シネマエール東北(ポケモン新作上映会)の実施協力

福島県相馬市/11月3日（日祝日）/相馬市総合福祉センター（はまなす館）

福島県南相馬市/11月4日（月休日）/原ノ町生涯学習センター

岩手県釜石市/11月17日（日）/釜石PIT

岩手県大槌町/11月24日（日）/大槌町文化交流センター おしゃっち

岩手県陸前高田市/11月30日（日）/陸前高田市コミュニティーホール

宮城県南三陸町/2020年2月1日/南三陸町ベイサイドアリーナ

宮城県亘理町/2月2日/亘理町中央公民館大ホール

宮城県気仙沼市/2月22日/気仙沼市民会館

宮城県松島町/日程未定/松島町文化観光交流館台ホール

## (3) 所蔵フィルムの上映、巡回、配給会社作品の上映協力など。

英国ドキュメンタリー傑作選、その他、当センターが保有する作品の貸出を行う。

## [3] ミニシアター・ネットワーク(シネマ・シンジケート プロジェクト)

### (1) 会員相互割引サービス/デジタルシネマの情報共有など

コミュニティシネマセンター加盟館をつなぐサービスとして各加盟館の会員証を提示することにより相互に鑑賞料金の割引を実施。

### (2) 間近に迫るデジタルシステムの更新について情報提供を行う。

## [4] その他の事業

### (1) ウェブサイトのリニューアル、会員制度の充実、見直しなど

コミュニティシネマセンターのウェブサイトやSNSを活用し、積極的に広報活動を行う。

会員制度のさらなる充実を期し、会員の増加をはかるとともに、新しい会員制度を検討・提案する。

### (2) コミュニティシネマの共通の広報ウェブサイトを考える

新しいウェブサイトに関するリサーチ+プランニング

### (3) 地域のコミュニティシネマに対する支援・アドバイスなど

文化庁海外研修制度、芸術文化振興基金上映に対する助成、優秀映画鑑賞推進事業等々に関する情報提供、申請書類の作成に関するアドバイスほか。